

彙報

2019年度事業報告(抄)

1. 出版関係

「経営総合科学」の刊行

第111号 2019年9月28日(発行)

論説 神頭広好、猿爪雅治

「労働の規模と空間距離」

吉田 洋 「マレーシアにおける会計監査制度

- コロニアルパワーとカルチャーファクターの研究 -」

野末英俊 「アメリカ企業の競争力と社会構造

- カルヴィニズムとイノベーション -」

野呂純一、ラタナピタック・キティカーン

「潜在的な訪日観光客から見た日本の魅力

- タイ人大学生に対するアンケート調査から -」

有澤健治 「連立1次ディオファントス方程式」

研究ノート 神頭広好 「ニュートンおよびアインシュタインにもとづく
大都市圏に関する研究」

報告 Darrough, Masako 長沼、星野靖雄

「日米の研究環境について

: ニューヨーク市立大学パルーク校の
Darrough 教授との対談」

書評 塚本恭章 「丸山俊一

『14歳からの資本主義 - 君たちが大人になるこ

ろの未来を変えるために」(大和書房、2019年
2月)

欲望の資本主義 をめぐる多面的問題群
- 偉人たちの洞察を活かして -」

第 112 号 2020 年 2 月 28 日 (発行)

論 説 野末英俊「アメリカ企業の競争力と社会構造
- 自由競争と民主主義の役割 -」

角本伸晃「観光土産品の現状と土産品店の立地
- 菓子類を中心として -」

松田 修「アセアン 4 各国における会計制度の研究」

藤原秀夫「民間銀行部門資金余剰の代替的定義と信用創造
を接合した単純なマクロ金融モデル」

有澤健治「小型家電リサイクル
- 愛知県の取り組みと結果 -」

報 告 山本大造「2019 年度 経営総合科学研究所 企業調査報告
- 西日本豪雨を乗り越えて「自然に学ぶ味噌づく
り」まるみ鞠本店 -」

「愛知大学経営総合科学研究所叢書」の刊行

53 中京大都市圏における空間構造分析

加藤好雄、蔣湧、竹内啓仁、神頭広好、猿爪雅治

2020 年 3 月 19 日 (発行)

54 内部統制に関する研究

栗濱竜一郎、大槻隆、田子晃、望月恒男

2020 年 3 月 27 日 (発行)

2. 講演会

日 時 2019年11月6日(水) 14:45~16:15

場 所 名古屋校舎 講義棟3階306教室

講 師 鶴崎清貴氏(大分大学経済学部教授)

テーマ 「日本企業の経営の問題点とその解決策」

3. 企業調査

期 日 2019年8月8日(木)・9日(金)

調査先 有限会社まるみ麴本店(岡山県)

4. 特別事業

共同研究 コーポレートガバナンス研究(2018年度~2019年度事業)

(所 員) 大槻隆、栗濱竜一郎、田子晃、望月恒男

(客員研究員) 今西宏次、浦野恭平

共同研究 小型家電のリサイクルの現状と課題(2018年度~2019年度事業)

(所 員) 吉本理沙、富増和彦

(名誉研究員) 有澤健治

5. 補助研究員の研究報告会

昨年度は補助研究員の都合により研究報告会を中止。報告の代わりに活動報告書を提出いただいた。